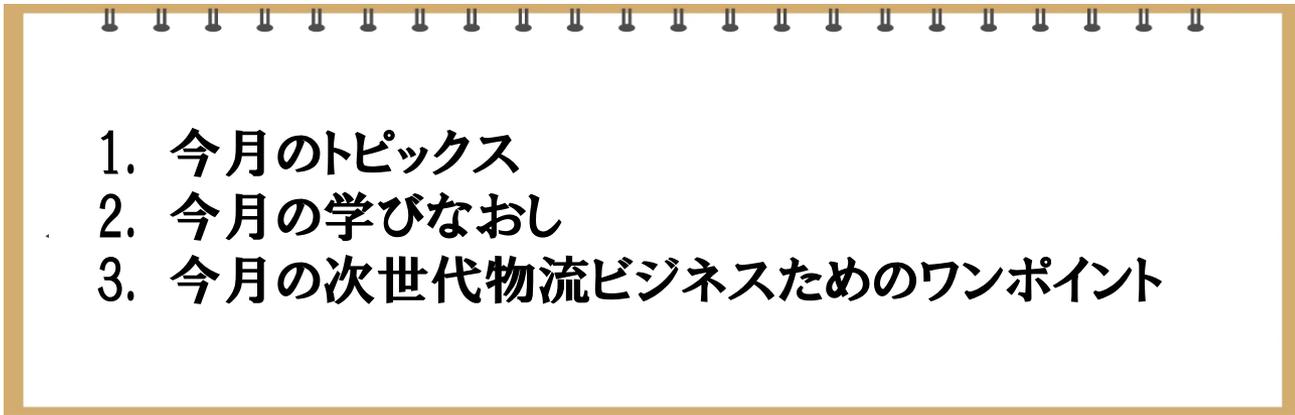


# ロジ検通信

2026-3



チェーンを切らさないための  
学びなおし

- 
1. 今月のトピックス
  2. 今月の学びなおし
  3. 今月の次世代物流ビジネスためのワンポイント

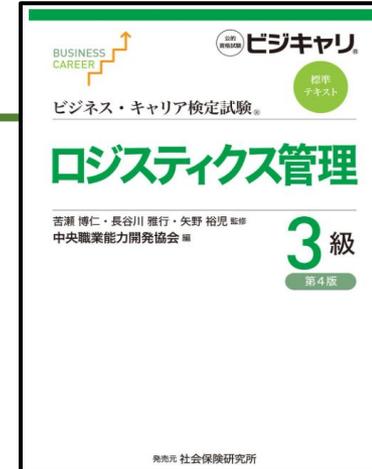


Logistics  
Real estate  
Cooperative

物流不動産協同組合

ロジ検 担当  
細木和茂

# 今月のトピックス **イラン攻撃でまたロジスティクス寸断**



## 困った、困った、イラン攻撃でロジスティクスがまたしても寸断される

- ◆ ホルムズ海峡は閉鎖、原油・LNG輸送のストップ
- ◆ 海上物流の完全停止・迂回
- ◆ グローバルサプライチェーンの麻痺
- ◆ コンテナ船運航企業の予定断たず、各産業界に事業継続の影響大

## 物流不動産協同組合では

- ◆ 今年も4名の方がロジ検Basicに挑戦しました（もうすぐ発表になります）
- ◆ 来年度からはロジ検管理3級のイーラーニングをスタートする予定です
- ◆ 今年からロジ検はテキストも一新され、物流2法改定を含めた試験が行われています  
2026年からは40年ぶりに労基法が改定され、施行されます
- ◆ 4月からはいよいよ特定荷主企業（年間9万トン以上、または3千万トンキロ以上）にはCLOが義務化されました

## いよいよロジスティクスがコスト経営から、経営のインフラになりました

- ◆ 今までのように安い速いが売り物の物流は影を潜めます
- ◆ サステイナブル時代は、法令遵守、脱炭素、レジリエンスのロジスティクスが経営のインフラです
- ◆ 物流の慢性化した人手不足も特定技能の対象分野に物流（しかもドライバー含む）が加わりました
- ◆ 物流不動産組合では、スマホで撮影、100か国語に翻訳、現場のQRスキャンで外国人も即戦力として働ける、やり方を推奨しています
- ◆ 刻々と変化する環境にも物流不動産組合はその成功事例を積み重ねています
- ◆ この波に乗り遅れないように、参加していきましょう

外国人採用

# 物流業界

仕事/ビザ/採用の流れ 解説



暗黙知を  
AI×動画で可視化  
現場教育を最速で



今までの留学生頼みから  
最大5年の滞在が可能になる



スマホで現場を撮影、日本語  
で解説  
即100か国語に翻訳



現場にQRコードを掲示  
母国語で業務が理解できる



## ロジ検合格

- ロジスティクス検定試験は厚労省主催の民間資格です
- ロジスティクスが経営のインフラに成るといふ今、マネジメントを学ぶには最適です
- 50時間の勉強で合格が見えてきます



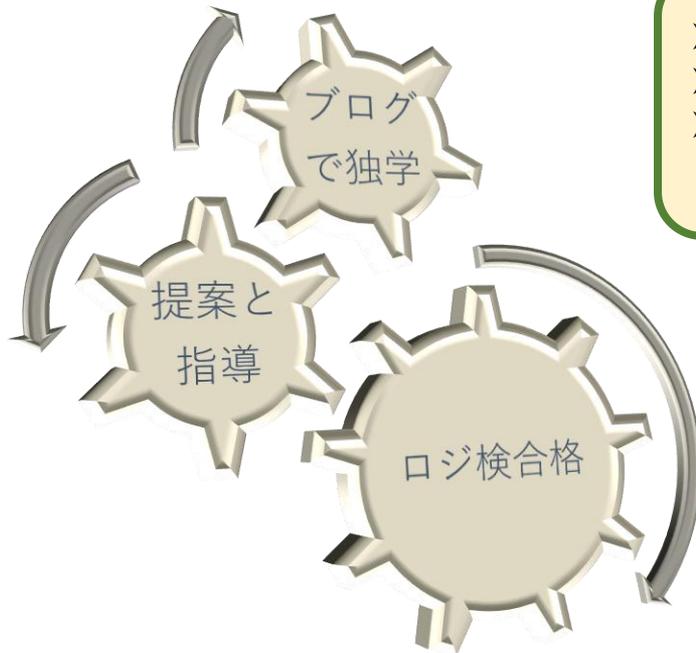
## ロジのCIA(内部監査)認定

- CIA(公認内部監査人)は、国家資格ではなく、アメリカの内部監査人協会(IIA)が認定する国際資格
- ロジスティクスの内部監査人になる
- 合格までには400時間が必要とされている



## CLOないしその右腕

- あなたがCLOになっても良い
- CLOに助言する人になってもいい
- ユーティリティプレイヤーもその一人
- ロジカレッジZとロジ検で次世代物流のコア人材当確



- ブログや動画を月に1回の頻度で情報発信しています
- どの段階からでも参加できます
- 物流からロジスティクス全般を1回の配信でポイントを提供します（最終的には試験合格）

- 気になるポイントがあれば、それを自社にあてはめる
- どうすれば良いのかを提案する
- 提案を担当部署に指導する（これが成功の第1歩）

- ロジ検はBasicから3級、2級、1級へとステップアップします
- もちろん最終の位置づけはCLOです
- 小さな気づきから実践して、自身につなげ、事業の成長まで物流不動産組合は伴走します

## **物流不動産協同組合**

<https://net-e.org/aboutus>

事務局  
武永

ロジ検担当  
細木和茂

hosoki.bbf@gmail.com